



保安品質方針

我々は、決して東電福島第一事故を忘れない。
安全の追求には終わりのないことを肝に銘じ、保安品質に関する活動方針を定める。

- 方針1 安全第一を行動のよりどころとする。
- 方針2 自らの役割を認識し、責任を誠実に果たす。
- 方針3 懸念がある場合は、迷わず意見を表明する。
- 方針4 PDCAサイクルを回し、保安品質を継続的に改善する。
- 方針5 法令を満足するだけでなく、社会に受け入れられ、常に信頼されることを目指す。

重点項目

- 重点1 潜在的リスクを意識した「安全行動」を徹底する。
- 重点2 日常の保安活動を、^{スリーエス}3Sの観点から検討し、安全に遂行する。
- 重点3 CAP活動（改善措置活動）における未然防止措置の有効性を更に高めることを意識する。

2024年4月1日
原子燃料工業株式会社
社長 伊藤 義章